

ポストモーテム ディスカッション テンプレート

ポストモーテムでは、プロジェクトの完了後にうまくいった点やいかなかった点を振り返ることによって、学習の機会を得ることができます。残念ながら、[プレモーテム](#)ですべての問題を予測できるとは限りません。予測していた問題が途中で変質することあれば、新たな問題が起きることもあるからです。プロジェクトの進行中に発生する新たな問題には落胆させられることもありますが、学習の機会ととらえれば、そこから多くのことを学ぶことができます。

このディスカッションを行う方法はひとつではありません。必要に応じて下記のテンプレートをカスタマイズしてお使いください。

概要: プロジェクト チームで 30～60 分のミーティングを行います。このアクティビティは次の 2 つのパートに分かれています。

1. プロジェクトのすべての段階を見直し、チームで話し合います。チーム ディスカッションの前に、うまくいったこと、いかなかったことのリストを各メンバーに作成してもらうとよいでしょう。
2. プロジェクトから学んだことや、今後のプロジェクトを成功させるためにできることについて話し合います。

必要な役割: ファシリテーター、記録係

パート 1. 何が起きたのか

「失敗とは、より賢い方法でやり直すためのよい機会である。」- ヘンリー フォード

- 方向性の提示: [成長という観点](#)から問題に取り組むことの重要性をチームに伝え、チームメンバーが安心して意欲的にアイデアを共有できる場を作ります。詳しくは、[心理的安全性を高めるためにマネージャーにできること](#)をご覧ください。

グループで以下について話し合います。

うまくいったこと

うまくいかなかったこと

運が良かった点

パート 2. 次回はどうしたらいいか

- 問題から学んだことをチームで話し合っ文書化し、次のステップについて考えます。
- 注: この最初のチーム ディスカッション後も、今後改善できることについてチームで引き続き話し合うことを勧めてください。

担当者	アクション アイテム	期限

ポストモーテムの作成者: